



ROTARY CLUB OF

NARA - WEST

DISTRICT WEEKLY BULLETIN
2650 No. 2295

2017. 10. 19

創立 1969年(昭和44年)12月13日
例会日 毎週木曜日18:00より
事務所 〒630-8001 奈良市法華寺町254番地
例会場 奈良ロイヤルホテル内
TEL 0742-34-1131 FAX 0742-30-2000

2017~2018年度
国際ロータリーのテーマ

2017~2018年度
地区のスローガン



ロータリー:
変化をもたらす

愛着と誇り

国際ロータリー会長
イアン H.S. ライズリー

RI第2650地区ガバナー
田中 誠二

会長	有馬 康明	副会長	追山 重法		
幹事	川野 隆祐	会計	猪上 正孝	会場監督	榎木 晋作
理事	追山 重法	理事	奥田 裕一郎	理事	佐川 寛一
理事	小原 壮一	役員	大濱 正徳	会報委員長	金田 宗寛



2017~2018年度 内輪会
グランドチャンピオントロフィー

今月は 経済と地域社会の発展、米山 月間です

第13回(2295回)例会プログラム平成29年10月19日(木)

1. 開会宣言 点鐘
2. ソング 「ロータリーって何だろう」
3. 来訪者紹介
4. 出席報告
5. 会長の時間・会長報告
6. ニコニコ報告
7. 委員会報告
8. 幹事報告
9. 卓話「民事信託の活用」
中窪ガバナー補佐様
10. 閉会宣言 点鐘
本日の担当事務員：藤原、花田

第12回 (2294回) 例会報告 2017. 10. 5

ソング

「君が代」「奉仕の理想」

来訪者紹介

楊 卓尔様 受入米山奨学生
コルネ・ヌマイヤ君 2017~2018年度国際青少年交換受入学生

出席報告

	会員数	出席計算 免除会員数	出席会員数	欠席者数	出席率
通算 2294 回	44	10/11	25/33	8	84%
通算2292回修正	44	8/11	20/33	13	72%

会長の時間 (有馬会長)

みなさんこんばんは。

先週 IM 出席いただきました皆さん有難うございました。いよいよ次年度は当クラブがホストになります。今までになかったようなIMにしていきたいと思っています。皆様のご協力よろしくお願いします。

さて今月は米山月間です。10月は「米山月間」に指定されています。これは日本独自のプログラムです。米山記念奨学会とは、勉学研究を志して日本に留学している外国人留学生に対し、日本全国のロータリーアンの寄付金を財源として、奨学金を支給し、支援する民間の奨学団体です。米山奨学事業は、日本最初のロータリークラブの創立に貢献した事業家の米山梅吉氏の功績を記念して発足しました。一ヶ月のタバコ代を節約して、留学生支援にというスローガンで、1952年に東京ロータリークラブで始められたこの運動は、やがて日本のすべてのクラブの共同事業に発展し、1967年、文部省の許可を得て、財団法人ロータリー米山記念奨学会となりました。

会長の時間でした。

幹事報告 (川野幹事)

- 例会変更情報は表に貼っております。またHP・会員ページにもありますのでご覧ください。
- 奈良どっとFM78.4MHz平日お昼12時前後～、火曜日は11:45～、当クラブのCMが放送されています。本日皆さんに回覧しています奈良どっとFMの冊子にも年4回掲載されております。今年度は、年2回10～15分のコーナーにて奈良西RCの活動報告やPRを行えます。是非私がやりましょうという方は幹事までご連絡下さい。
- 次週10/12は(台中中区RC周年事業参加)の為、休会となっております。翌週10/19はガバナー公式訪問に伴う、クラブ協議会です。全員参加で宜しくお願い致します。16時半開始となりますので、15分前にはお集まり頂くよう時間厳守でお願い致します。

理事会報告

- 10/12台中中区RC周年事業 お祝い・お土産費用・参加者 承認
- 例会プログラムと卓話について 承認
- 奈良YMCAインターナショナル・チャリティーラン2017協賛・協力の件 承認
- 11/16第2回クラブフォーラム議題→増強に決定 承認
- 新入会員入会日及び承認の件 承認
- 若狭RC訪問の件 日程調整中

会員の誕生日祝い



■10月生まれ

谷垣嘉輝会員	10月1日
佐川寛一会員	10月3日
金田宗寛会員	10月5日
東山光秀会員	10月15日
渡邊巖会員	10月16日
植野教夫会員	10月17日

皆様おめでとうございます

ニコニコ報告

有馬康明会長

IM出席の皆様ありがとうございます。次年度は奈良西がホストになります。今までより素晴らしいIMにしましょう。ご協力のほどお願いします。

林秀彦、三木武彦、山上巖、中西吉日出、奥田裕一郎、内藤源美、竹田知弘、松山悦啓、小川信勝、植野教夫、松中隆会員

美並先生、米寿おめでとうございます。小松会員、寺田会員、入会おめでとうございます。

松川信夫会員

先日のIMで私のホームクラブ1000回以上連続出席で特別表彰いただきました。これも有馬会長が会長会で推薦していただいたおかげです。有難うございます。美並会員の米寿を御祝いして、ニコニコ。

谷垣嘉輝、佐川寛一、金田宗寛会員

10月のお誕生日を無事に健康にむかえる事ができて嬉しく思います。鉄人松川さんの連続出席は無理ですが美並先生の米寿の88歳の連続誕生日記録達成を目標に仕事もロータリーも頑張っていきたいと思います。今後ごひいきに、ニコニコ。

津山初雄、川野隆祐会員

楊さん、卓話楽しみにしています。美並会員、米寿おめでとうございます。8月中に出来ずすみません。新入会員歓迎お祝い、改めて小松会員、寺田会員これからよろしくお祈りします。コルネ君、誕生日おめでとう！ハッピーバースデー！

安井清悟会員

美並先生、小松さん、寺田さん、おめでとうございます。先週は休んですみませんでした。

大濱正徳会員

美並先生、米寿を元気に迎えられおめでとうございます。次は90歳の卒寿を目指し長生きしてください。小松会員、寺田会員の入会をお祝いします。そして小松会員の還暦とコルネ君の誕生日、おめでとうございます。そして、もうひとつ、楊ちゃんの卓話、楽しみにしています。

追山重法会員

先日のIMご苦労さまでした。来年、ご協力宜しくお願いします。美並先生、米寿おめでとうございます。ますますお元気で。

猪上正孝会員

美並先生、米寿おめでとうございます。小松様、寺田様、入会おめでとうございます。コルネ君、お誕生日おめでとうございます。

植野洋志会員

美並先生、米寿おめでとうございます。小松会員、寺田会員、入会おめでとうございます。今年のノーベル医学生理学賞、私の母校の先生お2人、ロックフェラー大でのお友達が受賞しました。ニコニコ。



委員会報告

●総務(ロータリー情報)委員会 渡邊巖会員

10月号ロータリーの友の紹介です。

10月は経済と地域社会の発展月間、米山月間です。横書きページp7～13には米山記念奨学会財団設立50周年の特集が載っています。また縦書きページSPEECHのコーナーには「難民問題 今、何が起きているか」(長有紀枝氏)について書かれています。難民は時代、地域によって誰にでも起こりうる問題です。なぜ起きているのか、どうしたら命を救うことができるのか、まず皆さんが関心を持ち、考えることが大切です。

2017～2018年度 第1回家庭集会(炉辺会合)報告

テーマ:「会員増強について考える～50周年50名の実現に向けて～」

<総評> 渡邊総務委員長

テーマは「会員増強について考える」で、4班に分けて話し合ってもらいました。増強には退会防止と新会員加入が両輪であり、その軸(中心)には奈良西RCが魅力ある楽しいRCであることが求められます。各論的には、各会員が積極的に新会員の獲得に向けて行動し、またそのフォロー・アップに努めることが大切です。諸先輩方が築き上げた奈良西RCの良き伝統を継承し、さらに発展し、より魅力のあるRCにステップ・アップしていきましょう。



<第1班 内藤リーダー>

開催日時:2017年9月22日(金)午後6時より「霊山寺」にて

参加者:内藤・三木・相澤・猪上・榎木・奥田・川野・笹本・谷垣・東山・林・山上・吉村会員

更なる増強の為に何が必要か～

- ①永遠のテーマである増強は、知り合いに声を掛け廻りからの援護射撃が必要である。具体的には、知り合いからあたる。ターゲットを絞る。長期計画でも良いので続ける。義理も絡めて勧誘する。取引先など断れない人など・・・
- ②職業分類の空いているところから勧誘する必要がある。たとえば、流通・証券・金融。仮にあげれば、(信用金庫、第一生命、郵便局局長など・・・)。他同業者の勧誘、医者・お寺さん。また、50周年で必要な関係業者さんへのアプローチ、青年団体等の卒業生など。代替わりされた企業さまの情報収集する事が重要である。(大原学園など・・・)
- ③増強リーダーがハングリーになる必要がある。気合です。新入会員増強するんだという意志を表に出す。候補者情報を各会員から集めて精査して気合をもってやる。



<第2班 下村リーダー>

開催日時:2017年9月25日(月)午後6時より「大和路」にて

参加者:下村・小原・追山・熊井・渡邊・中西会員

増強については、

- ・これまで、声がかけていた知人にもう一度勧誘し、入会を呼びかける。
- ・新会員には、できるだけ声をかけ、例会中孤独を感じない思いやりをもつ。
- ・新会員にはイベント参加など、認知不足がないかを、すべての会員が心がけて協力する。

<第3班 植野教夫リーダー>

開催日時:2017年9月16日(土)午後6時より「霊山寺」にて

参加者:植野(教)・大濱・金田・小松・杉村・仲村・渡邊・松山・安井会員

・本年度の重要課題である「会員増強」に関しては、本年度の目標をすでに達成したとは言え、50周年50名の目標を実現する為には、さらなる努力を継続的に積み重ねていく必要がある。

・会員増大と拡大は、組織の継続発展のための最重要課題である。

しかし近年、会員数の減少が世界的に多くのクラブの問題となっている。

・先日の財団セミナーでも、寄付集めの困難さが増してきている。偏に会員数の減少に起因するところ大である。

会員数の減少に如何に対応するかが重要テーマであるとの話があった。

・目標達成に向け努力しても、退会者が出れば会員増強に倍の努力が必要となる。

・退会者の「退会理由」を、できる限り詳細に把握し退会者を出さない努力が必要。

・新入会員が、より早く親密感をもってクラブに馴染める様に、推薦者をはじめとして周囲の皆がサポートするべきである。

・IMや50周年の準備活動等を通じ、会員相互の新密度を増し退会者を出さないようにしなければならない。

・会員数の減少が多かった他クラブの情報を得られれば、退会理由も推測できるのではないか。

・退会者を「ゼロ」にすることが最重要テーマ。



<第4班 植野洋志リーダー>

開催日時:2017年9月29日(金)午後6時30より「三笠」にて

参加者:植野(洋)・川崎・井上・佐川・竹田会員(小川会員は急用のため欠席,意見状を受理)

・他のクラブからみて魅力あるクラブづくり

卓話の充実と公開,楽しいクラブ活動,著名な会員の勧誘,ホームページで活動内容を紹介する

・奉仕の機会を増やすことで知り合いの輪を広める

・法人会員を充実し,企業さんの役員の勧誘を積極的に行う

社長はxxxクラブ,専務は〇〇クラブ,という具合になってもよいのでは.他クラブでの法人会員さんを調査し,住み分けを狙ってはどうか

・もっと奈良に関連した業種からの勧誘をすべき

・家族親睦会やクリスマス例会にお互い誘い合う

・例会にも積極的にお友達をお誘いする

・若い世代への種まきを積極的に行う

青少年交換留學生の追跡調査,元米山奨學生への声かけ

(留學生会員枠?)なども含めて

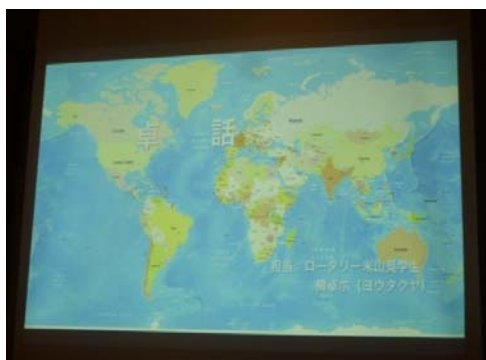


こんばんは、本日は自己紹介を通じて、私が日本に来た理由や将来の夢などについてお話していきたいと思っております。私の出身地は、中国の山東省済南市です。孔子も山東省で同郷です。孔子は曲阜です。済南市は、位置づけ的には、日本の札幌とか広島みたいなところで、地方中枢都市です。趣味は、旅行と未知への探検です。在日は、2010年4月です。学歴は、高校までは中国で、日本語学校は愛知県の愛知産業大学留学生課に通わせて頂きました。大学は、島根大学に通ったあと、奈良女子大学の大学院に通わせて頂いております。自分は、好奇心に満ちた実戦派だと思います。将来の夢は、途上国支援の仕事をしていきたいと思っています。4歳位の時から英語塾に通っていました。同じ頃からダンスを習い始めました。両方とも小学校4年のときにやめました。私は、中学の入学前に軍隊体験があります。1週間の住み込みでした。中国では、小学校高学年、中学入学前、高校入学前、大学入学前に軍隊体験が定番となっています。小学生以外は、1週間の住み込みのケースが多く、小学生は、通いとなっています。大学入学前は、2週間から1ヶ月の体験が多いです。私は高校2年から学校の寮に入っています。中国では、高校からほぼ寮暮らしが普通です。高校時代は、アニメに興味を持ち、長い台詞を覚えるのが趣味でした。高校から日本語を学び、今までと違う環境で生きて行きたいと思い、留学を決めました。私は、お爺様、お父様が画家で、画家の家庭で育ちました。親の仕事の関係もあり、私の家は郊外にありました。両親は、共働きなので、日本に来る前は北京以外に行ったことがなかったです。

私は、小学校から外の世界を知らないというコンプレックスがあって、自分が独立したら、自分の目で世界を見たいと思っていました。だから、大学のときはアルバイトでお金を貯めて、休みを利用して旅をしました。まず最初に行ったのは、韓国です。学校の夏季研修で、1週間位滞在しました。ソウルからバスで5時間ぐらいで着く、慶尚大学校が研修先です。2泊3日のホームステイも体験しました。釜山も観光しました。冬休みに神戸にも行きました。初めての神戸牛も経験しました。2年生の夏休みに、香港・マカオに行きました。大学の卒業旅行で、沖縄にも行きました。そして、自分に一番影響を与えたのは、カンボジアとマレーシアの旅でした。空港経由乗継手続きで英語がうまく話せなくて非常に困りました。この経験から英語が必要と感じ、それから、こつこつと英語勉強しています。奈良に来てからも英語の勉強は続けています。カンボジアでは、いろんなことを感じさせられました。カンボジアは、自然が一杯でした。カンボジアの自然で育てられた子供たちと出会って、私の人生を考え直された気がします。子供たちをみて、外の世界を知らなかった幼い自分自身と重なりました。私の場合は、学校で回りに何でも知っている友達がいたので、自分が無知だと気づかされたのですが、この子供たちは、外の世界を教えられる存在がいるのかな？ 外の世界の存在を知ったら、外の世界を見に行きたいと思うのかな？ 外の世界を見たら、自分の国をよりよくしたいと考えるのかな？ などなど、いろいろ考えるようになりました。私は、外の世界を知らなければ、このグローバル化している現代社会の中で有利な立場に立てないと思います。私は将来、自分の知っていることを子供たちに伝えたいと思います。子供たちに夢を与えたいと思います。今は、自分が子供たちに外の世界を伝えられるふさわしい人になろうと頑張っています。

最後に、マレーシアでは、ペンナンにも行きました。ゲストハウスに泊まっていた。ここでは、ゲストハウスの人たち、現地の人たちとも仲良くなれ、優しい人に恵まれ、友達の輪が広がっていくと感じました。

これからは、回りに感謝の気持ちを込めて、自ら設計した人生の主役となり、行動しながら考え、一步一步強く生きて行きたいと思っています。



有馬会長（お礼の言葉）

中学校から軍隊という話がありましたが、日本では考えられない話です。そこでやってこられたということは、すごく根性が入っていると思います。これからは、世界に向けていろんな経験をして頂きたいと思っています。どうもありがとうございました。



御祝い会

美並会員 米寿御祝い
 小松会員・寺田会員 入会御祝い 小松会員 還暦御祝い
 コルネ君 お誕生日御祝い



『小松会員・寺田会員 入会御祝い』

『美並会員 米寿御祝い』

『小松会員 還暦お祝い』



『交換留学生 コルネ・ヌマイヤ君 誕生御祝い』



第14回 (通算2296回)例会予告
 例会日 平成29年10月26日(木)
 ガバナー公式訪問(平城京RCと合同)

(担当: 金田、木下)